

PCT

国際予備審査報告

(法第12条、法施行規則第56条)
〔PCT36条及びPCT規則70〕

REC'D 10 JUN 2004

WIPO

PCT

出願人又は代理人 の書類記号 03147 (PCT)	今後の手続きについては、国際予備審査報告の送付通知 (様式PCT/ IPEA/416) を参照すること。	
国際出願番号 PCT/JP03/10602	国際出願日 (日.月.年) 22.08.2003	優先日 (日.月.年) 22.08.2002
国際特許分類 (IPC) Int. Cl ⁷ H04Q7/30		
出願人 (氏名又は名称) 日本電気株式会社		

1. 国際予備審査機関が作成したこの国際予備審査報告を法施行規則第57条 (PCT36条) の規定に従い送付する。
2. この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で、 <u>3</u> ページからなる。 <input checked="" type="checkbox"/> この国際予備審査報告には、附属書類、つまり補正されて、この報告の基礎とされた及び/又はこの国際予備審査機関に対してした訂正を含む明細書、請求の範囲及び/又は図面も添付されている。 (PCT規則70.16及びPCT実施細則第607号参照) この附属書類は、全部で <u>3</u> ページである。
3. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。 I <input checked="" type="checkbox"/> 国際予備審査報告の基礎 II <input type="checkbox"/> 優先権 III <input type="checkbox"/> 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成 IV <input type="checkbox"/> 発明の単一性の欠如 V <input checked="" type="checkbox"/> PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明 VI <input type="checkbox"/> ある種の引用文献 VII <input type="checkbox"/> 国際出願の不備 VIII <input type="checkbox"/> 国際出願に対する意見

国際予備審査の請求書を受理した日 22.08.2003	国際予備審査報告を作成した日 18.05.2004		
名称及びあて先 日本国特許庁 (IPEA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官 (権限のある職員) 桑江 晃	5 J	3249
電話番号 03-3581-1101 内線 3534			

I. 国際予備審査報告の基礎

1. この国際予備審査報告は下記の出願書類に基づいて作成された。(法第6条(PCT14条)の規定に基づく命令に
 応答するために提出された差し替え用紙は、この報告書において「出願時」とし、本報告書には添付しない。
 PCT規則70.16, 70.17)

☐ 出願時の国際出願書類

☒ 明細書 第 1-17 ページ、 出願時に提出されたもの
 明細書 第 _____ ページ、 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
 明細書 第 _____ ページ、 _____ 付の書簡と共に提出されたもの

☒ 請求の範囲 第 4-6, 10 項、 出願時に提出されたもの
 請求の範囲 第 _____ 項、 PCT19条の規定に基づき補正されたもの
 請求の範囲 第 _____ 項、 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
 請求の範囲 第 3, 9, 11 項、 09.02.2004 付の書簡と共に提出されたもの

☒ 図面 第 1-8 図、 出願時に提出されたもの
 図面 第 _____ ページ/図、 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
 図面 第 _____ ページ/図、 _____ 付の書簡と共に提出されたもの

☐ 明細書の配列表の部分 第 _____ ページ、 出願時に提出されたもの
 明細書の配列表の部分 第 _____ ページ、 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
 明細書の配列表の部分 第 _____ ページ、 _____ 付の書簡と共に提出されたもの

2. 上記の出願書類の言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願の言語である。

上記の書類は、下記の言語である _____ 語である。

- ☐ 国際調査のために提出されたPCT規則23.1(b)にいう翻訳文の言語
☐ PCT規則48.3(b)にいう国際公開の言語
☐ 国際予備審査のために提出されたPCT規則55.2または55.3にいう翻訳文の言語

3. この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際予備審査報告を行った。

- ☐ この国際出願に含まれる書面による配列表
☐ この国際出願と共に提出された磁気ディスクによる配列表
☐ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された書面による配列表
☐ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された磁気ディスクによる配列表
☐ 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった
☐ 書面による配列表に記載した配列と磁気ディスクによる配列表に記載した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。

4. 補正により、下記の書類が削除された。

☐ 明細書 第 _____ ページ
☒ 請求の範囲 第 1, 2, 7, 8 項
☐ 図面 図面の第 _____ ページ/図

5. ☐ この国際予備審査報告は、補充欄に示したように、補正が出願時における開示の範囲を越えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則70.2(c) この補正を含む差し替え用紙は上記1.における判断の際に考慮しなければならず、本報告に添付する。)

V. 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての法第12条(PCT35条(2))に定める見解、それを裏付ける文献及び説明

1. 見解

新規性(N)

請求の範囲
請求の範囲

3-6, 9-11

有
無

進歩性(IS)

請求の範囲
請求の範囲

3-6, 9-11

有
無

産業上の利用可能性(IA)

請求の範囲
請求の範囲

3-6, 9-11

有
無

2. 文献及び説明(PCT規則70.7)

・請求の範囲3-6及び9-11について
無線基地局の保守機能としての追い出し制御において、追い出し元ベースバンドリソース及び追い出し先ベースバンドリソースのそれぞれについて、捕捉パス情報と、無線フレーム同期判定情報と、送信電力制御情報とを生成し、これらの情報を含む無瞬断ハードハンドオーバー情報を記憶しておくことは、国際調査報告に引用されたいずれの文献にも記載されておらず、当業者にとって自明なものでもない。

請求の範囲

1. (削除)
2. (削除)
3. (補正後) ベースバンドリソース情報を管理する上位装置の Radio Network Controller (RNC) から、追い出し元ベースバンドリソースに関する情報及び追い出し先ベースバンドリソースに関する情報を含む無線リンク情報を受信して管理する呼処理／保守処理監視ブロックを備え、CDMA方式を使用して通信を行う無線基地局内に配設され、
 追い出し元ベースバンドリソースから追い出し先ベースバンドリソースに無瞬断で呼を切り替える無瞬断ハードハンドオーバー制御装置において、
 切替えタイミングを指定する Connection Frame Number (CFN) と、前記追い出し元ベースバンドリソースに関する情報と、前記追い出し先ベースバンドリソースに関する情報とを含むCFNメッセージを生成するCFNメッセージ生成ブロック(110)を、前記呼処理／保守処理監視ブロック(109)内に配設し、
 前記追い出し元ベースバンドリソース及び追い出し先ベースバンドリソースのベースバンド信号ブロックのそれぞれが、
 前記CFNメッセージに基づいて、対応するベースバンドリソースの捕捉パス情報を生成するサーチブロックと、
 前記CFNメッセージに基づいて、対応するベースバンドリソースの無線フレーム同期判定情報及び送信電力制御情報を生成するコーデックブロックと、
 前記CFNメッセージに基づいて、対応するベースバンドリソースの無線フレーム同期判定情報、送信電力制御情報、及び、捕捉パス情報を含む無瞬断ハードハンドオーバー(HHO)情報を収集するHHO情報書き込み／読み出しブロックとを備えることを特徴とする無瞬断ハードハンドオーバー制御装置。
4. 前記追い出し元ベースバンドリソースのベースバンド信号ブロックは、

前記CFNメッセージを受信すると、前記追い出し元ベースバンドリソースのHHO情報を前記追い出し先ベースバンドリソースのHHO情報書き込み／読み出しブロックに転送し、該HHO情報書き込み／読み出しブロックは、前記CFNに先立って、前記追い出し元ベースバンドリソースの捕捉パス情報を、前記追い出し先ベースバンドリソースのサーチブロックに、前記追い出し元ベースバンドリソースの無線フレーム同期判定情報及び送信電力制御情報を、前記追い出し先ベースバンドリソースのコーデックブロックにそれぞれ転送する、請求項3に記載の無瞬断ハードハンドオーバー制御装置。

5. 前記追い出し先のサーチブロックは、前記CFN以前から追い出し先のベースバンドリソースの捕捉パス情報を生成し、前記追い出し先ベースバンドリソースのコーデックブロックは、前記CFN以後の追い出し先のベースバンドリソースの無線フレーム同期判定情報及び送信電力制御情報を生成する、請求項4に記載の無瞬断ハードハンドオーバー制御装置。

6. HHO書き込み／読み込みブロックは、上り無線フレーム又は下り無線フレームについての無瞬断ハードハンドオーバー（HHO）情報を記憶する、請求項3に記載の無瞬断ハードハンドオーバー制御装置。

7. (削除)

8. (削除)

9. (補正後) CDMA方式を使用する無線通信システムで、追い出し元ベースバンドリソースから追い出し先ベースバンドリソースに無瞬断で呼を切り替える方法において、

切替えタイミングを指定するCFN (Connection Frame Number) と、前記追い出し元ベースバンドリソースに関する情報と、前記追い出し先ベースバンドリソースに関する情報とを含むCFNメッセージを無線基地局内で生成し、

前記追い出し元ベースバンドリソース及び追い出し先ベースバンドリソースのそれぞれについて、捕捉パス情報と、無線フレーム同期判定情報と、送信電力制御情報とを生成し、前記捕捉パス情報、無線フレーム同期判定情報、及び、送信電力制御情報を含む無瞬断ハードハンドオーバ (HHO) 情報を記憶する、無瞬断ハードハンドオーバ制御方法。

10. 前記CFNメッセージを受信すると、前記追い出し元ベースバンドリソースのHHO情報を前記追い出し先ベースバンドリソースに転送し、前記CFNに先立って、前記追い出し先ベースバンドリソースの捕捉パス情報を生成する、請求項9に記載の方法。

11. (補正後) 前記HHO情報は、上り無線フレーム又は下り無線フレームについてのHHO情報である、請求項9に記載の方法。

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ BLACK BORDERS
- ☒ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- ☐ FADED TEXT OR DRAWING
- ☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
- ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
- ☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
- ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
- ☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
- ☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
- ☐ OTHER: _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.